

シヨーン・コネリー

全世界待望のシリーズ最新作!!

いま、父と息子のアドベンチャーが
スピルバーグの世界に燃える！



リバー・フェニックス

マイケル・バーン



製作総指揮
ジョージ・ルーカス



監督
スティーブン・スピルバーグ

イノデ・ジョーンズ 最後の聖戦

製作ロバート・ワッツ/脚本ジェフリー・ホーム/ストーリー ジョージ・ルーカス メン・メイユス/製作総指揮 ジョージ・ルーカス フランク・マーシャル/衣裳アソシー. パウエル/編集 マイケル・カーン/撮影 グラマス・スローカーン/音楽 ジョン・ウィリアムズ/原作 幸川真典/パラマウント映画 UIP配給



世界新記録樹立!!

期待と興奮のうちに、映画ファンが待ち焦がれた注目のインディ・シリーズ最新作は去る5月24日遂に全米で公開された。

その1週間は、従来の映画興行の記録を大幅に塗り変えるインディの為に1週間であった。即ち、

◆1日の興収 **\$11,181,429**

(過去/ビバリーヒルズ・コップ2、\$9,724,694)

◆4日間の興収 **\$37,031,573**

(過去/インディ・ジョーンズ魔宮の伝説、\$33,936,113)

◆6日間の興収 **\$46,931,772**

(過去/インディ・ジョーンズ魔宮の伝説、\$45,709,328)

という空前のスーパーヒット作品となった。特に、6日間の記録は過去のインディ・ジョーンズ魔宮の伝説が持っていた数字が7日間のものだけに、それを1日短かい6日間で打ち破った訳だから、その凄まじいヒットぶりがここに象徴されている。

今、このエキサイティングな熱波は太平洋を覆いつつ、7月8日—日本全土に上陸する!



●スタッフ●

監督.....スティーブン・スピルバーグ
製作.....ロバート・ワッツ
脚本.....ジェフリー・ボーム
ストーリー.....ジョージ・ルーカス
//.....メン・メイセス
製作総指揮.....ジョージ・ルーカス
//.....フランク・マーシャル
音楽.....ジョン・ウィリアムス
編集.....マイケル・カーン
撮影.....ダグラス・スローカム
プロダクション・デザイナー.....エリオット・スコット
衣裳.....アンソニー・パウエル

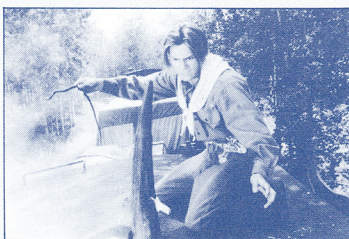
●キャスト●

インディ・ジョーンズ.....ハリソン・フォード
ヘンリー・ジョーンズ.....ショーン・コネリー
マーカス・プロディ.....デンホルム・エリオット
エルザ・シュナイダー.....アリソン・ドゥーティ
サラ.....ジョン・リス・デービス
ウォルター・ドノバン.....ジョージ・クルーバー
ボーゲル.....マイケル・バーン
インディの少年時代.....リバー・フェニックス

これが最後の戦いか? ハリソン・フォード=インディの見納めか?

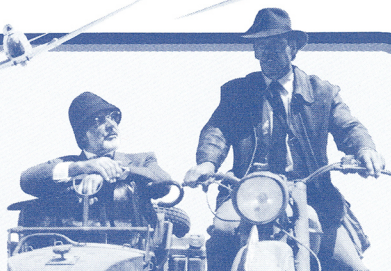
世界の映画界における最高のゴールデン・コンビ、ルーカス&スピルバーグが生み出した無敵のヒーロー、考古学者にして無類の冒険家、我らがジョーンズ博士の新しい活躍が始まる。

映画史上に特筆され《アクション・アドベンチャー》のジャンルに輝かしい一頁を飾るこのシリーズは、ナッナン・今作で最後なのである。



振り返ると第1作「レイダース失われたアーク」はヒトラーが台頭して来た1936年を背景に旧約聖書に登場する失われたアークをめぐるナチス・ドイツと対決した。続く第2作「インディ・ジョーンズ魔宮の伝説」は、さかのぼること1年前の上海やインドを舞台にこれまた縦横無尽の大活躍だった。

第3作「インディ・ジョーンズ最後の聖戦」は「失われたアーク」の続編になり、1938年を舞台にその勇姿をスクリーンに躍らせる。



主演は勿論、インディ=ハリソン・フォード。今作は特に最後を飾るにふさわしく豪華な顔ぶれの共演者も話題のひとつである。

まず、アカデミー賞に輝く名優ショーン・コネリーがインディの父親役として登場。父子の関係が初めて明らかにされる。さらに加えて少年時代ボーイスカウトだったインディに若手No.1リバー・フェニックスが扮し、ここでもインディのトレード・マークである、帽子とムチにまつわるエピソードが明らかにされるのだ。

スタッフも全く同一メンバーで、監督は「E・T」のスティーブン・スピルバーグ。製作総指揮は「スター・ウォーズ」のジョージ・ルーカス。音楽は「E・T」のジョン・ウィリアムスだ。

7月8日(土)よりロードショー!

特別鑑賞券 (一般¥1,300
学生¥1,100)
ペアチケット (お二人様で
¥2,300)
好評発売中!

有楽町マリオン11F

日本劇場

03(574)1131